

自転車で日本を旅しよう。

01

TABIRIN map



神奈川県

三浦半島

TABI
RIN

三浦半島ライドのオススメ

三浦半島は、電車でも車でも比較的アクセスしやすく泊まりでも日帰りでも楽しめる人気の観光地である。広大に広がる海や丘、灯台から見える入江の景色など、自然と歴史を感じる建造物も魅力のひとつだ。三浦半島の4市1町の市長・町長が開催するサミットでは、サイクリングを通じて半島的魅力を発信する「自転車半島宣言」という冊子を作成し、自転車での観光にも力を入れている。それに関連した8つのマイルストーンオブジェも各地に設置され、スタンプラリーなどのイベントも開催されている。三浦半島といえばマグロが有名だが、その他にも鮪や金目鰯といった地魚料理や三浦スイカ、大根など食の宝庫もありグルメも堪能できる。



横須賀駅まで

東京駅からJR横須賀線で横須賀駅へ

横浜横須賀道路利用「横須賀IC出口」から本町山中線で横須賀へ（横須賀周辺にコインパーキングあり）

三崎口駅まで

品川駅から京浜急行線「三浦海岸行き」または「三崎口行き」

東京駅からJR横須賀線「久里浜行き」

京浜急行線京急久里浜駅乗り換え「三崎口行き」乗車

横浜横須賀道路「衣笠IC」より三浦縦貫道路「三浦縦貫道路林出口」左折。国道134号線で城ヶ島・三崎方面へ（三崎口駅に隣接したコインパーキングあり）

自転車安全利用5則

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
- ③ ご自身の安全のため、ヘルメットを着用
- ④ 車道は左側を通行
- ⑤ 安全ルールを守る



サイクリング総合情報サイト
TABI RIN tabi-rin.com

三浦半島グルッとひと回り 「ミウライチ」

獲得標高 | 1,230m | 消費カロリー | 2,500kcal | ※消費カロリーは METs に基づき算定した目安の値です

「ミウライチ」はJR横須賀駅の目の前にあるヴェルニー公園をスタート地点として、観音寺灯台、城ヶ島大橋、すながわ、立石公園、JR逗子駅を経由して横須賀にもどるルート。基本的に海岸沿いのルートになるので、天気がよい日は海の向こうに富士山や、伊豆半島・伊豆大島なども見える最高のロケーションで走ることができ、初心者にも人気のコースだ。数キロごとに見どころがあり、飽きることなく走りきることができる。移動に疲れた頃には、地魚の美味しい食堂や牧場直営のソフトクリームやスイーツ店が現れ、胃も満たされること間違いない。

長者ヶ崎(かながわの景勝50選)

三浦半島八景やかながわの景勝50選に選ばれる絶景スポット。天気が良いれば江ノ島から伊豆半島、富士山まで望める。海は穏やかで安心して海水浴を楽しめた。夕暮れの長者ヶ崎は一見の価値あり。

サイクリングラックもある。

MAP A-3



「ヨット」

「日本ヨット発祥の地」の葉山町にちなんでヨットのマイルストーンになっている。サイクリングラックあり。

MAP B-6



「ヨット」

「日本ヨット発祥の地」の葉山町にちなんでヨットのマイルストーンになっている。サイクリングラックあり。

MAP C-6



「城ヶ島大橋(かながわの景勝50選)」

三浦半島と城ヶ島を結ぶ海橋。船舶の航路を跨ぐため潮満潮干の潮の高さから橋まで21mの高さを確保しなければならなくななり見上げるほど高い橋となつた。風が強い日にはヒヤリとしそうな高さだ。

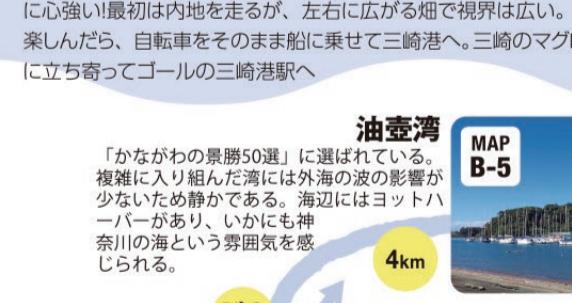
MAP D-6



「三崎港」

全国有数のマグロの水揚げを誇る漁港。港の近くには美味しいマグロ料理を食べさせてくれる店が建ち並び、うりマルシェでは地元のお土産を販賣するお客さんで賑わう。城ヶ島をめぐる観光船も人気。

MAP E-2



「黒船」

ペリー来航の横須賀浦賀沖に近いたら浜にある。マイルストーンの上には初代ゴジラの足跡が残されているので探してみよう。

MAP F-2



「水仙」

北下浦海岸通りには冬になると約100万本もの水仙が咲き誇ることから、水仙のマイルストーンになっている。

MAP G-2



「マグロと大根」

8つあるマイルストーンの中で最もカラフルなのがこちら。マグロのカマに大根があしらわれている。

MAP H-2

「宮川公園」

高台にあり見晴らしがよく、海風が心地よい公園。2基の風力発電機が走っていると遠くからでも確認できる。

MAP I-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP J-2

「油壺湾」

「かながわの景勝50選」に選ばれている。複雑に入り組んだ瀬には外海の波の影響が少ないため静かである。海辺にはヨットハーバーがあり、いかにも神奈川の海という雰囲気を感じられる。

MAP K-2

「5分の船旅」

「かながわの景勝50選」に選ばれている。複雑に入り組んだ瀬には外海の波の影響が少ないため静かである。海辺にはヨットハーバーがあり、いかにも神奈川の海という雰囲気を感じられる。

MAP L-2

「城ヶ島渡船「さんしろ」」

2017年3月から三崎港へ城ヶ島を結ぶ渡船の運航を開始。自転車をそのまま積めるのが嬉しい約5分の船旅だ。海景を楽しむためにオスマス。船頭さんとの会話も楽しい。

MAP M-2

「片道大人500円」

片道大人500円

MAP N-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP O-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP P-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP Q-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP R-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP S-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP T-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP U-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP V-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP W-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP X-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP Y-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP Z-2

「城ヶ島灯台」

灯台が建つまでは「かがり火」が灯台代りだったが、明治3年にフランス人技師ヴェルニーの設計で西洋式灯台が建つられ、現在まで続いている。残念ながら初代の灯台は関東大震災で損壊し現在は二代目。

MAP AA-2

「城ヶ島灯

TABIRIN MAP

三浦半島

01

TABI
RIN